

小语种日语：一级阅读8 PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E5_B0_8F_E8_AF_AD_E7_A7_8D_E6_c105_146553.htm 旅に出るときカメラは一持っていくけれど、に写真を写すことは少ない。大袈裟な主主があるわけではないけれど、わたしにとっては邪魔になることのほうがはるかに多い。その理由はカメラを持っていると、どうしても写真がとりたくなる。いや、とりたくなるというより取らなければいけないような感が心のなかに生ずる。「A」と思って感じた次の瞬、「B」そんな意がに蠢いて、これがわずらわしい。そればかりではない。いったんシャッターをおしてしまうと、「C」といった分が心を占め、目の前の佳景をしっかりとし、に留めおくという作用がどうしても甘くなる。中途半端にながめて、あとは後日写真ができあがったときに委ねてしまおうという心理がく。これがどうも物をするうえでった道のようながしてならない。私自身が入江泰吉さんとか浅井慎平さんとか、一流カメラマンみの撮影技を持っているのならよいけれど、力は安いカメラでスナップを写す程度のもの。後でできあがった写真はにも①く及ばない。局のところ、景色をろくになかったこととさしてわりがない。そんなことなら初めからカメラなど当てにしない方がいい。数年前にそう悟って、以来めったに写真をとらなくなった。カメラはないとなると、法そのものもおのずとしくなる。②余なことを考えずにすむから、心ゆくまで味することができる。しかも、これから先にのべることは自分でもはっ

きりと断定できない微妙な心の作用なのだが、カメラがなければめのあたりにたことをハフ？メドの形で文章化しておくという仕事も、意のうちでやってしまうようだ。この景を小の中で描写するとしたらどうだろうかの片すみでそう考え、完全に文章化することまではしないが、なにかしらの中に文章に近い形にえてするようになる。ハフ？メドというのは、その言のからいって50パセントほど品化することだろうから、わたしの合はとてもそこまではやらないけれど、10パセントか20パセントくらい(③)を自分の表にえてにするところがあるようだ。これがあとで小やエッセイをくときに役に立つ。④こんな作用は一般の人びとにはあまり必要なことではあるまいが、旅先で写真を撮ることにばかり中になっている人を見るとあんなことで物をよくすることができるのだろうか、不思議に思わないでもない。注1 感：深い感注2に蠢く：の中でき出す注3 佳景：いい景色注4委ねる：任せる注5入江泰吉、浅井慎平：有名な写真家注6さいて：それほど注7心ゆくまで：がむまで1「A」「B」「C」に入るみ合わせとして、最も当なものをびなさい。1 A) いい景色だなあ B) うん、これでいい C) ああ、そうだ。写真に写しておかなくちゃあ 2 A) ああ、そうだ。写真に写しておかなくちゃあ B) いい景色だなあ C) うん、これでいい 3 A) うん、これでいい B) ああ、そうだ。写真に写しておかなくちゃあ C) いい景色だなあ 4 A) いい景色だなあ B) ああ、そうだ。写真に写しておかなくちゃあ C) うん、これでいい 2 ①「く及ばない」とはここではどういうことか。1) 写真もも

の景色のすばらしさにはとてもかなわないこと 2) 自分で撮った写真よりのほうがはるかにすぐれていること 3) 自分のカメラではのようにくの景色がうまく撮れないこと 4) よりも自分で撮った写真のほうがずっとがあること 3 者は自分の撮影技をどのように思っているか。正しいものをびなさい。 1) カメラなどもつ格はない。 2) それほど上手だとはいえない。 3) の写真程度には写せる。 4) かなり高い撮影技を持っている。 4 ②「余なこと」とはどのようなことか。 1) 景色を十分に味わわなければならないということ 2) 景色をしっかりしなければならないということ 3) 景色を写真に撮っておかなければならないということ 4) 景色を文章で表しておかなければならないということ 5 (③) に入る当なことばをびなさい。 1) 写した写真 2) の片すみの文章 3) 眼でたもの 4) 微妙な心の作用 6 ④「こんな作用」とはどのようなことか。 1) 景をある程度文章にしてすること 2) 景を深くし、に留めること 3) 景をテーマに小やエッセイをくこと 4) 景の写真を撮ることに疑を感じる 7 者にとってカメラのない旅の利点は何か。 1) 写真の代わりに文章の形で残るので小などの作品がふやせること 2) 意のうちにハフ?メドの文章をく技がすること 3) 一流カメラマンみに写真を撮れたかどうか心配しなくてもいいこと 4) 物を十分できるうえに、ある程度文章化してできること II 次の文章をんで、後のに答えなさい。答えは、1, 2, 3, 4 から最も当な者を一つびなさい。仕事のことで、あなたは同僚の村山氏に助けを求めた。村山氏は自分の仕事を牲にして、もお金も使って助け

てくれた。しかし果は、あなたの状をわずかに救ってくれたにすぎない。他方、あなたは小氏にも助けを求めた。小氏は1本で、状を救ってくれた。さて、あなたは二人のどちらによりい恩を感じるだろうか。人心理学では、恩のさはコストとあなたが得た利益でまると考える。コストとは、相手があなたを助けるためにやしたやお金、もろもろの犠牲のことである。利益もお金や物とは限らない。地位や名誉、失わずにすんだ面目の合もあるだろう。コストや利益が何であるにせよ、恩はコストが（a）ほど、また利益が（b）ほど、く感じる。恩のさは、コストの量と利益の量の（c）でまるというのである。「恩や理は、日本人の人の根にかかわるだ。それを①コストだ利益だななどいうのはけしからん」と思う人もいるだろう。（d）、「恩をったり」「借りを返したり」、舞いの半返しをしたり?????②日本人の人だって意外と算高い。そこで、冒のをこう言ってみよう。村山氏のってくれたコストが（e）、彼がもたらした利益を（f）とすると村山氏には11の恩が生じる。小氏の支ったコストは（g）、もたされた利益が（h）とすると小氏にも11の恩が生ずる。同じになったとき、感として、あなたはどちらにい恩を感じるだろうかというのが当方のいだったのである。このいにして、アメリカの心理学者は、小氏の方にい恩を感じるといっている。果が重要だということであろう。ところが、日本人を象としてしたところ、〔i〕という果が出た。どうも日本人は、果もさることながら、助けてくれるために多くのコストを支ってくれたという事を重んじて、恩を感じるようである

。注1 状：非常に困った状注2 恩：恩と理、人から受けた切に感し、いつかお礼をしなければならないと思う持ち注3 根：基本、基注4 けしからん：せない注5 半返し：られた金や品物の半にあたるものを相手に返すこと注6 当方：私1 (a) (b) に入る言のみ合わせとして正しいのはどれか。1 a) 小さい b) 大きい2 a) 大きい b) 小さい3 a) 大きい b) 大きい4 a) 小さい b) 小さい2 (c) に入る最も当な言はどれか。1) 割り算 2) 引き算 3) 暗算 4) 足し算3 ①「コストだ利益だなどという」とあるが、ここではどういうことか。1) コストや利益はつまらないことだということ2) コストや利益というような概念で考えること3) コストや利益ということばの意味を考えること4) コストと利益のどちらが重要か考えること4 (d) に入る最も当な言はどれか。1) だから 2) それに 3) いわゆる 4) しかい5 ②「日本人の人だって意外と算高い」とあるが、「算高い」人が存在する社会とはどのような社会か。1) 恩や理などが算の象となりうるものだと考えるような社会2) 恩や理をったり返したりすることで非常に金がかかるような社会3) 算が得意か不得意かということが人のとするような社会4) 自分の金とを犠にしてでも他人を助けようとするような社会6 (e) ~ (h) に入る数字のみ合わせとして正しいのはどれか。1) e : 1 f : 1 0 g : 1 0 h : 1 2) e : 1 0 f : 1 g : 1 h : 1 0 3) e : 1 0 f : 1 g : 1 0 h : 1 4) e : 1 f : 1 0 g : 1 h : 1 0 7 [i] に入る言い方として最も当なものはどれか。1) 村山氏にはそれほど恩を感じない2) 小氏に

も同じくらい恩を感じる 3) 村山氏の方にい恩を感じる 4) 小氏には恩も理も感じない III 次の文章をんで、それぞれのいにする答えとして最も当なものを 1 ? 2 ? 3 ? 4 から一つびなさい。(1) 今日ほど「」が失われている代はあるまい。くなかで仕事や人に教えられ、あるいは人と力を合わせてくこと、またいた成果で社会とばれていることを感じ、それらによって自分のきの意味と生きていることの意をかめられる、そういったことから私たちはしばらくでいる。「の喜び」といった表がひどく古めかしくかんじられるほど、「」は私たちの生活からざかっている。注：がないこと「「」が失われている代」とは、どのような代か。1) するがってk、失がえている代 2) 古くから社会にある仕事が忘れられている代 3) することの意が感できなくなった代 4) 人のしい生活を仕事とは分けて考える代 (2) コンピュータは他の械とは本的にちがっている。普通の械はそれぞれ固有の目的のために作られていて、その他の目的のためには使えない。これにして、コンピュータは算をするだけでなく、他のいろいろな械のきを模することができる。そこでコンピュータは人の知的活を模することができるのではないかと考えて、これを人工知能研究と名づけ、人への挑が始まった。注 模する(やや特な使い方)：まねをする「人への挑」というのは、どのような意味か。1) 人の能力とどちらがれているか争すること 2) 械を支配する人から自立するいをすること 3) 人が持つ知能のきに近づけようとする事 4) 他の械のきも入れて人の能力以上になること (3) 「太田さん、わりませんね」(中略)、

四年ぶりにホテルのテームでお会いした集者のAさんからそのようにいわれた、わたしはみた目のことを言われたのだと思って、自然ににっこりした。「Aさんも、おわりありませんわ」ダク？グレイのスマートな背姿は、四年前とわりがなかったが、そのにはいくらか白いものが目立つようになったなと思いながらそうだったのである。「いや、ちょうど十五分、刻したところですよ」Aさんは眼の奥の眼をいたずらっ子の少年のように、わざと大きくしながらわれた。私は、しばらくのを上げることができなかった。

注ダク？グレイ：い灰色1①「わりませんね」とあるが、Aさんは何がわからないといったのか。1) 人と会うときは「おわりありませんね」と言うこと2) 束のにいつもちょうど十五分だけ刻するくせ3) 四年前に会ったときのた目と今回会ったときのた目4) 人と会うときはいつも外のことばかりにするくせ2②「しばらくのを上げることができなかった」とあるが、それはなぜか。1) Aさんのいたずらっ子の少年のような眼がとてもおもしろかったから2) 束のに十五分もれたことをずかしいことだと思ったから3) Aさんのダク？グレイの背姿があまりにスマートにえたから4) Aさんが言ったことばを自分が解していたことについたからIV次の文章をんで、それぞれのいにする答えとして最も当なものを1?2?3?4から一つびなさい。心魅かれる女性にあうと、「この人は何だろうか」と考えてしまう自分にがつく。なぜ年に心を持つのだろうか。女もすてきな男をたときは、をしりたがるのだろうか。他人とするには、自分と相手との年の距をっておいたほうが都合

がいいのだろうか。婚したいとか、子にとりたいと思う場合には、年は多少考の余地があるかもしれない。ビジネスの場合は、とくに日本ではまだ目上？目下という序列の感が残っているから、①そういう配が必要かもしれない。けれども、に好きになった相手の年がどうしてひつようなのだろうか。その人がそこにいる、というだけでは、こころがたされない。人は、その来にかかわる情が伴って、はじめて完全な人とめられるのだろうか。そこが他の物とうところなのか、あるいは、ぼくたちが②ゆがんだ文化のなかにいるのか。先日、京で一人の中年男性が病死した。五年いっしょに生活していた女性が、死亡届を出そうとしたら、彼の籍抄本も身分明も物だったという。夫はいったいだっただろうかという疑が彼女の心をりかす。して彼にだまされたとは思わないし、ともにごした月日に悔いはないが、それでも夫の正体を突き止めたいという持ちはい。出身、、格、そして年と言う情をきにしては、アイデンテテが成り立たないのであろう。人をるとすぐ年を推すると言うは、日本の社会にかぎらないが、年によって行式が制される文化のなかで育った意だろうか、「年相」という考え方は、とくに日本においていようである。ぼくたちは、人にあったときに、相手が何ぐらいだろうかという当をつける。そして、その当があたっているかどうかをかめたい惑にかられる。「若い」とか「老けている」というは、籍の上の年を知った上でなければ下せない。つまり、③な印象なのである。日本では、成人してしまえば、それから年を取ることは（a）」であり、それはもう（b）を意味して

いる。小さな字がえなくなり、すぐつかれるようになり、力も衰えてくる。（a）のイメージはすべてマイナスである。けれども、最近の研究によると、籍上の「年年」は、に仕事をする能力とはあまりがないのだそうである。そこで、アメリカでは④「能年」という新しい概念が生まれた。主として市で使われているようだが、これは遂行能力をもってめられる年なのだ。（⑤）だから、年を基とする定年制は、年による差だとして、アメリカでは禁じられるようになったという。日本人も、この十五年のあいだに、能年がほぼ十若返ったようだ。能年が年年より若い人ばかりとはかぎらない。四十でも能力は六十なみに落ちているという人もいる。だから、年年で割り切ると不公平になるのである。注1 序列：身分や年を一定の基でべた序注2 来：物や人の今までの史注3 籍：家族の名前、生年月日などをいた公式の文注4 抄本：元のから一部を写した注5 遂行：（仕事を）最後まですること1 ①「そういう配」とはどういうことか。1）性に会ったときその人のを考えること2）自分と相手がいくつうか考えること3）自分が相手よりが多いと思わせること4）年のれている人とは付き合わないこと2 ②「ゆがんだ文化」とは、ここではどういうことか。1）相手の存在だけで足できず、年などの情を求める文化2）どの人も完全な人だとめようとしない文化3）物にとって、相手のことを理解しようとしめない文化4）年などの情だけで相手を完全に信じてしまう文化3（③）に入る当な言をびなさい。1）主的2）感的3）的4）相的4（a）（b）に入るみ合わせとして正しいのはどれか。1 a）

退化 b) 能力が衰えること 2 a) 退化 b) 筋力が弱くなること 3 a) 老化 b) 能力が衰えること 4 a) 老化 b) 筋力が弱くなること 5 ④「能年」とはどういうことか。 1) 体の能をべて、どのぐらい正常かという数でた年のこと 2) 能力とはのない、まったく新しい概念で考え出した年のこと 3) きちんとした仕事がどのぐらいできるか、という基でた年のこと 4) どのぐらいくるとどのぐらい疲れるか、というから考えた年のこと 6 (⑤)に入る最も当な文章はどれか。 1) 中高年の能力は、思ったよりも高く、安定しているので、年年はむしろ当てにならない。 2) 中高年の能力は、あまり高くなく、年とともに低下するので、年年はかなり当てになる。 3) 中高年の能力は、思ったよりも高いが、かなり不安定なので、年年を考した方がいい。 4) 中高年の能力は、人によって人差があるので、年年をしては正しい判断ができない。 7 作者は「年」をどのように考えているか。 1) 日本では年がたいへん重要だが、アメリカではそれほど重要されていない。 2) 日本では年を考えた行を期待されるが、年はその人の本当の姿をえていない。 3) 日本人は年をにするから、アメリカの能年という概念は受け入れられない? 4) 日本でもだんだん年を重要しなくなっているので、年をにする必要はない。 正解 I (1) 4 (2) 2 (3) 2 (4) 3 (5) 3 (6) 1 (7) 4 II (1) 3 (2) 4 (3) 2 (4) 4 (5) 1 (6) 2 (7) 3 III (1) 3 (2) 3 (3) 2 4 IV (1) 2 (2) 1 (3) 4 (4) 3 (5) 3 (6) 1 (7) 2

100Test 下载频道开通, 各类考试题目直接下载。详细请访问

